

第 75 回国民体育大会鹿児島市準備委員会設立趣意書

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

昭和 47 年に「明るく、たくましく、うるわしく」をスローガンに本県で開催された第 27 回大会「太陽国体」においては、本市は夏季・秋季大会の開・閉会式をはじめ、13 の競技を 25 競技会場で運営し、これを成功に導いた貴重な体験と教訓は、その後の本市スポーツの普及・振興や市勢発展の礎となりました。

世界的なスポーツ大会であるオリンピックが 56 年ぶりに東京で開催される平成 32 年に、わが国最大かつ最高のスポーツの祭典である国民体育大会が 48 年ぶりに本県、そして本市で開催されることは、市民のスポーツへの関心を高め、さらなるスポーツの普及・振興に大きく寄与するものと期待されます。

また、開催市として各都道府県の選手団や大会関係者をはじめ、本市を訪れる全ての方々を「心のこもったおもてなし」でお迎えし、多彩で豊かな自然、個性あふれる歴史・文化、豊かな食などに触れていただくことは、本市の多彩な魅力を全国にアピールする絶好の機会であります。

さらに、大会開催に向けて市民や関係団体、行政などが一体となって取り組んでいくことは、相互の連帯感や郷土意識を高めるとともに、本市の都市像である「人・まち・みどり みんなで創る“豊かさ”実感都市・かごしま」の実現にとりましても極めて有意義なものと期待されます。

この国民体育大会を成功させるためには、市民や関係団体、行政などが一体となって、開催準備に取り組む必要があります。60 万市民の総力を結集し、鹿児島らしさを生かした大会となるよう、ここに、各界の代表者の参画を得て、第 75 回国民体育大会鹿児島市準備委員会を設立するものであります。